



## 【文化財クイズ 文化財編】

今回は、以前にみなさんから質問があったものを、クイズにしたいと思います。

Q1 松阪市内には、どれくらいの数の遺跡いぼせきがあるでしょうか？

- ① 800か所程度      ② 500か所程度      ③ 1500か所程度

旧松阪地区で932件、嬉野地区で394件、三雲地区で39件、飯南地区で45件、飯高地区で96件の遺跡があります。遺跡は、これからも見つかる可能性があります。

Q2 「松阪市文化財センター」や「鈴の森公園」の場所には、昔何があったでしょうか。

- ① 自動車工場      ② 病院      ③ 紡績工場ぼうえき

大正12年に鐘淵紡績株式会社松阪支店が設立し、綿糸めんしを作っていました。第二次世界大戦中の昭和18(1943)年には、国の要請で航空機合板製造事業に転換した時期もありましたが、昭和22(1947)年には綿糸生産を再開しました。昭和52(1977)年には、社名が変更し、「カネボウ松阪工場」となりました。今では、化粧品メーカーの「カネボウ」ですが、始まりは紡績会社でした。また、社宅りやうや寮などの生活するところや、食堂、講堂(ホール)、診療所、テニスコート、バレーコートなどもありました。工場がなくなった後、松阪市が整備して今日に至っています。

Q3 山添町の山添2号墳から出土したものは何でしょうか。

- ① 馬具      ② 農具      ③ 狩猟具

この古墳まいぞうに埋葬された有力者の特徴を表すように、馬に乗って馬をあやつるための金具等の馬具が出土しました。

Q4 下の写真は、住宅開発にともない昭和62(1987)年から2年間発掘調査が行われた古墳から出土した埴輪たちです。この埴輪たちは、松阪市内のどこから出土したのでしょうか。

- ① 虹ヶ丘町      ② 日丘町      ③ 平成町

常光坊谷4号墳は、阪内川と伊勢平野を見下ろす高台にありました。この古墳からは、写真にあるような珍しい形象埴輪けいしやうが出土しました。巫女や入れ墨を入れた男子、当時の家など、古墳時代当時を知る上で貴重な資料となり三重県指定有形文化財となっています。



## 【文化財センターの出前授業】

文化財センターには、市民ギャラリーを通して文化芸術の場を提供する機能とともに、市内の文化財保護を取り扱う機能があります。主に昔の人々の生活の跡など遺跡の発掘調査を実施したり、発掘調査を行った遺跡から見つかった遺構や出土品を紹介する速報展示や、過去の発掘調査で得た出土品の展示を、はにわ館でおこなっています。

同時に文化財センターでは、市民の皆さん向けの公民館での講演会や、学校で出前授業などを実施しています。

昨年は、『松ヶ島から松坂へ』、『天白遺跡』、『櫛田地区の歴史』などの専門的な内容から、『まがたままがたまづくり』や『くみひもづくり』など、低学年児童でも親しめるものもありました。このように、出前講座授業では、依頼先の要望を踏まえた内容でおこなっています。



地域の歴史についての学習



まがたままがたまづくり

## 文化財センター はにわ館&ギャラリー催し物

【はにわ館】 入館料 110円18歳以下無料 開館時間は 9:00~17:00 入館は 16:30 まで

第1展示室 常設展 「宝塚古墳の謎」

文化財センターの情報はこちら ⇒



### 【ギャラリー】入場無料

第1・2G	南窓 二人展	1/5(金)~1/8(月・祝)	9時~16時	※最終日は15時まで
第1G	昔され遊び、押し絵遊び	1/12(金)~1/14(日)	10時~17時	※最終日は15時まで
第1~3G	松阪市幼小中造形展	1/20(土)~1/23(火)	9時~16時	
第2G	こどもハニワ展	1/27(土)~2/4(日)	10時~16時	
第1G	松阪美術協会 新春会	1/30(火)~2/4(日)	9時~17時	※最終日は16時まで

☆はにわづくり体験 1/28(日) 10時~12時 材料費 150円/個(粘土2kg) 定員 10人  
申込は 1/4(木)~1/20(土)に電話または直接文化財センター

<1月の休館日は 1/1(月)~1/3(水) 9日(火) 15日(月) 22日(月) 29日(月)>

【発行】松阪市文化財センター

【☎】0598-26-7330

【HP】<https://www.city.matsusaka.mie.jp/site/bunkazai-center/>

答え 1・③ 2・③ 3・① 4・③

裏面には「旧長谷川家住宅の建造物保存修理」について載せてあります。ぜひ読んでね！